

文部科学省 地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究事業  
近畿Aブロック「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」  
開催要項

- 1 趣 旨 障害者の生涯学習活動の関係者が集う「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」を開催し、学びの場づくりに関する好事例の共有、障害者の生涯学習活動に関する研究協議等を行い、障害の社会モデルに基づく障害理解の促進や、支援者同士の学び合いによる学びの場の担い手の育成、障害者の学びの場の充実をめざす。
- 2 開催日時 令和4年11月25日（金）13：30～16：30
- 3 会 場 県内7会場  
メイン会場：神戸大学瀧川学術記念交流会館  
サテライト会場：兵庫県立図書館・兵庫県立聴覚障害者情報センター・兵庫中央病院・兵庫県姫路総合庁舎・兵庫県豊岡総合庁舎・川西市アステ市民プラザ
- 4 テ ー マ 「This is Me ! ～誰もが幸せに暮らせる社会をめざして～」  
①支援者の資質向上  
②障害者のニーズの実現
- 5 参加者 障害者の学びに関心のある人、学びの支援者、障害者本人等  
約150名程度
- 6 目指す成果 ○ 多様な学習、参加、交流の方法の知見共有  
○ 障害の社会モデルに基づく障害理解の促進  
○ 関係者同士の学び合いによる担い手の育成  
○ 近畿地区における障害者の学びの場の拡大
- 7 開催方法 兵庫県内に7会場を設置し、オンラインテレビ会議システムで各会場をつなぎ、実施する。

8 日 程

時 間	内 容	
13:30～13:45	各会場	自己紹介・事前交流
13:45～14:15	開会	挨拶
	趣旨説明	本事業の趣旨説明（文部科学省）
14:15～15:05	全体会①	講演 「みんなが楽しめるミュージアムをめざして」 新田 宏子（兵庫県立考古博物館 学芸員） 質疑
15:05～15:15	休憩	
15:15～16:00	全体会②	実践発表 ① 当事者発表（15分）NPO 法人あんだんて ② 支援者発表（15分）社会福祉法人かがやき神戸ぐりいと
	各会場	質疑・意見交換（15分）
16:00～16:30	全体会③	各会場からの報告 総括 津田 英二（神戸大学大学院 教授）（10分）
	閉会	挨拶

- 9 主 催 兵庫県教育委員会、神戸大学、文部科学省